

世界子ども水フォーラム

Children's World Water Forum 2003年3月18日~3月22日

第一次ご案内



Why

未来を担う世界の子どもたちが、水とのかかわりを考えるために「世界子ども水フォーラム」を開催します。

◎ 開催にあたって

今日の水をめぐる環境問題は、私たちの生活様式や産業活動が原因で起きたものといえます。そこで、水の問題の解決には、私たち自身に焦点を当てたアプローチが必要となっています。

現代の水と子どもたちをめぐる問題は「過度の技術発展」と「技術発展の不足」という二つの矛盾し合う状況が、同時に存在することに起因しています。先進国では、子どもたちと水のふれあいが非常に希薄なものになっています。人々が、水道水や下水道設備のような巨大な水道施設に依存せざるを得ず、その結果、子どもたちも大人たちも、単なる水の消費者となりがちだからです。それとは逆に、開発途上国の多くは深刻な水問題を抱えており、子どもたちは水汲みという重労働を強いられる一方で、不衛生な生活環境にも苦しめられているのです。

子どもたち自身は自分たちで、生まれる場所や、食べ物や水を得る方法を選ぶことはできません。日常生活は、生まれた家庭や住んでいる地域社会と密接にかかわっています。水をめぐる環境を考えると、将来大人になる子どもたちも、自分たちの問題として考える必要があります。

十分な情報が与えられ、知識を得るためさまざまな機会や経験を通じてその能力が向上すれば、子どもたちは家族や地域社会、ひいては地球に存在する水問題の解決をめざして、積極的に貢献できるようになります。「世界子ども水フォーラム」を通じて、(1)異なる文化圏や世代間で、子どもたちのコミュニケーション能力を高めること、(2)家庭や地域社会の重要な一員として、子どもたちに自尊心と自信を持たせることができると考えています。

「水って何?」「水はどこから流れてきて、どこに流れていくの?」「水はなぜ大切な?」「水を取り巻く環境を良くするために、私たちにできることは何?」といった、子どもたちの水に関する率直な疑問を大切に、耳を傾けることが必要です。これらの質問に答える努力をすることは、さまざまな社会経済的な状況における、水をめぐる環境を改善するための出発点となるはずで、各種の活動を通じて、子どもたちのみならず、大人たちも水の大切さを学び、水問題の解決のためのヒントを得られるように取り組んでいきます。

「第3回世界水フォーラム(WWF3)」にむけてのさまざまな活動と、「世界子ども水フォーラム」への参加を通じて、子どもたちが水の重要性を知り、水を身近に感じ、コミュニケーション能力を高める一方で、大人たちも子どもたちの視点から多くを学ぶことを期待しています。

話し合いのキーワード

災害 貧困 環境 衛生 水質 管理 文化 …

このようなキーワードから水とのかかわりについて、各テーマごとに分かれて話し合います。

Where

日本の古都・京都、琵琶湖の水をたたえる滋賀、
運河の都市・大阪、同じ水源で結ばれたこの3都市で開催します。

◎ 世界子ども水フォーラム開催地

京都



京都は、8世紀の末に平安京としての都市が生まれ、以来、1200年の間、都市文化の命を保ち続けている都市です。時の移ろいの中に、格子状の古都の姿や、神社仏閣、貴族や町民社会などの伝統文化が残され、時代の彩りを体感することができます。

滋賀

滋賀は、世界的にも重要な古代湖である日本最大の湖・琵琶湖を有しています。2001年には世界湖沼会議を開催するなど、湖沼を中心に世界の水問題に取り組んでいます。



大阪



大阪は、淀川河口に発達した商業を中心とした日本第二の都市です。大阪は「水の都」と称され、町をはりめぐらす運河水路網が交通・流通の役目を果たし、町民文化の町として栄えてきました。現在はウォーターフロントを活用し、ビジネス、観光などの機能を備えた集客都市として発展しています。

【世界子ども水フォーラム開催概要】

会場：京都、滋賀、大阪

会期：2003年3月18日（火）～22日（土）

主催：世界子ども水フォーラム実行委員会、国連児童基金（ユニセフ）

後援（予定）：国土交通省、文部科学省、環境省、京都府、滋賀県、大阪府、
第3回世界水フォーラム事務局、財団法人日本ユニセフ協会

■「交流プログラム」(京都/滋賀/大阪)

京都・滋賀・大阪の各地域において、会議に先立ち、国内外の子どもたちが交流するプログラムを開催するほか、琵琶湖に浮かぶ学習船「うみのこ」号で体験学習プログラムを行います。

■「世界子ども水フォーラム」(京都)

第3回世界水フォーラム開催会場(国立京都国際会館/京都宝ヶ池プリンスホテル)において、世界の子どもたちによるフォーラムを行います。ここでは、子どもの目から見た水の問題について各テーマごとに話し合います。

When

2003年3月18日～22日の5日間。世界の子どもたちが
交流しながら水について考える多彩なプログラムが用意されています。

◎ 2003年 世界子ども水フォーラム スケジュール(予定)

●世界子ども水フォーラム●

3月	16(日)	17(月)	18(火)	19(水)	20(木)	21(金)	22(土)	23(日)	24(月)
会場	京都・滋賀・大阪		滋賀	京都・滋賀・大阪	京都・滋賀	京都		京都・滋賀・大阪	
内容	事前 コミュニティステイ (海外からの 参加者のみ)		オリエン テーション	各地開催 プログラム	琵琶湖上での 交流プログラム オープニング セレモニー	テーマ別 分科会	全体会議 さよなら パーティ	事後 コミュニティステイ (海外からの 参加者のみ)	

◎日程等は現在調整中

●第3回世界水フォーラム●

3月	16(日)	17(月)	18(火)	19(水)	20(木)	21(金)	22(土)	23(日)
主会場	京都	京都	京都	大阪	滋賀	京都	京都	京都
イベント				大阪デー	滋賀デー		国連水の日	
内容	開会式	第3回世界水フォーラム				国連との対話	関係者会議	閉会式

How

水問題に関心のある子どもなら誰でも応募できます。
世界の子どもたちの代表として参加してください。

◎ 参加について

● 年 齢 ●

12歳～18歳

● 公用語 ●

英語と日本語がフォーラムでの公用語となります。またその他の言語を母国語とする参加者たちも日本での滞在を存分に楽しめるよう、複数の言語を話すボランティアがサポートします。

● 日 程 ●

2003年3月18日～22日。すべてのプログラムに参加することが条件となります。

● 参加費 ●

日本国内の宿泊、食事、交通費は主催者が負担します。

[応募方法]

申込書に必要事項を記入の上、下記のテーマに沿った作文を添えて、郵送またはFAX、メールで「世界子ども水フォーラム」実行委員会事務局までお送りください。なお、申込書は下記ホームページからダウンロードできます。郵送を希望される場合は「世界子ども水フォーラム」実行委員会事務局までご連絡ください。

[作文について]

- テーマ: 「一日の暮らしと水」(自分たちの暮らしと水とのかかわりをさまざまな視点で考えて書いてください)
- 分 量: 400字詰め原稿用紙2枚半程度

[応募締切]

2002年12月6日(必着)

[発 表]

2002年12月末日

[詳 細]

詳しい日程等につきましては、参加が決定された方に別途お知らせいたします。

[応募、お問い合わせ先]

「世界子ども水フォーラム」実行委員会事務局

〒104-0042 東京都中央区入船1-9-12 TEL.03-3297-2608 FAX.03-3297-2677

E-mail: info@cww-forum.com ホームページ: <http://www.cww-forum.com>

運営推進室

〒107-0052 東京都港区赤坂6-10-45-213 TEL.03-5574-7184 FAX.03-5574-7183

「世界子ども水フォーラム」は、今後の地球規模の水問題の解決方法を探る
「第3回世界水フォーラム」のプログラムの一つとして開催します。
世界の子どもたちが水問題の多様な現状を学び、主体的に意見交換を行います。



World Water Council
3rd World Water Forum



主 催

世界子ども水フォーラム実行委員会/国連児童基金(ユニセフ)